

CM方式の推進に係る今後の検討体制について(案)

資料7

18年度

19年度

20年度

21年度

22年度以降

中建審WG 第二次中間 とりまとめ (19.3)

- ・CM方式等多様な発注方式の活用
- ・協議会の設置
- ・モデルプロジェクト支援等

モデルプロジェクト支援

- ・モデルプロジェクトの支援等(19.10~)
- ・継続プロジェクトの支援
- ・追加プロジェクトの支援(20.7~)

継続的に支援

CM方式活用協議会

- 第1回(19.11): 活動方針案
- ・モデルプロジェクト支援等
- ・実態調査の実施
- ・導入効果検証(指摘事項)
- 第2回(20.3): 検討課題案
- ・フィー、約款・保険、制度的検討

- 第3回(20.7): 検討体制案
- ・フィー、約款・保険に係る検討体制
- ・制度的検討に係る検討体制

継続的に活動

発注体制に係る実態調査

- ・調査内容を議論(第1回)
- ・成果を報告(第2回)

地方公共団体へのPR

CM方式導入効果の整理

- ・定量分析の方向性(第2回)

- ・効果分析の方向性(第3回)
- ・効果分析の方向性を踏まえた分析手法の提示(第4回~)

地方公共団体へのPR

CMフィーの設定のあり方

- ・リスク分担に見合ったフィーの設定

成果をとりまとめ

CMの契約のあり方に関する検討会(仮称)

CM標準約款・保険

- ・リスク分担の検討、その結果を踏まえた保険の整備等

成果をとりまとめ

CMの制度的検討

- ・上記成果を踏まえた検討

CMの制度的枠組みに関する検討会(仮称)

各発注者において活用

各発注者において活用

制度化

CM方式活用協議会の下に実務的な検討体制を整備